

令和 6 年度第 3 回各務原市男女が輝く都市づくり審議会 議事要旨

日時 令和 6 年 11 月 25 日 (月) 午前 10 時 00 分から正午

場所 各務原市役所 4-1・4-2 会議室

<出席者>竹内委員 (会長)、高田委員 (副会長)、神戸委員、尾関委員、堀田委員、岩田委員、長縄委員、渡部委員、志津野委員、柴山委員、下野委員

<事務局>平工市長公室長、古田課長、斉藤係長、後藤主事、渡邊主事

<その他>株式会社サーベイリサーチセンター (プラン策定支援委託事業者) より 2 名

<司会>事務局

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 議事 (以下、議事進行は会長)

(議題第 1 号)

○第 5 次各務原市男女共同参画基本計画 (素案) の確認について

(会長) P38 基本施策 2、(2) 相談体制の整備と連携強化の「DV※21」と注釈がついているが、下に説明書きはない。既に出てきている用語であり、最初に出てきたタイミングで注釈がついているため、こちらは誤植か。

(委員) P1※4 LGBT の説明文の「ゲイ」の前に『“』があるが、こちらも誤植か。

(事務局) 誤植であるため、訂正する。

(委員) P19 ※15 セクハラ (セクシャル・ハラスメント) の説明文について、「優位な関係を背景とした」と記載があるが、セクハラにおいて、優位関係の有無は問わないと思う。

(事務局) ご指摘のとおりであるため、正しい説明文に修正する。

(委員) 「ワーク・ライフ・バランス」の注釈が最初の 1 回以外はついていないため、つけたほうが良いと思う。

(事務局) 注釈は原則、最初にその用語が出てきたタイミングでつけている。分かりづらと思われる用語については、その限りではなく、2 回目以降も注釈をつけて、説明ページを案内している。事務局にて分かりづらと思われる用語を選んでいるため、繰り返し注釈をつけたほうが良いと思われる用語が他にもあれば教えてほしい。「ワーク・ライフ・バランス」については繰り返し注釈をつけるようにする。

(委員) P13 図表 10 について、最新のデータがあると前回の審議会で指摘した。市のデータとして最新のものが無いという説明であったが、図表 10 は一般的なデータであ

と思われるため、国や県の最新のデータに差替えることができるのではないかと。国の最新データだと 30～34 歳は 8 割まであがっており、M 字の谷は 35～39 歳に移行している。

(事務局) 図表 10 は、市のデータの推移である。何のデータか分かりづらいため、図表タイトルに各務原市のデータである旨を記載する。

(委員) 資料編の中の男女共同参画関係法令は全文載せる必要はないのではないかと。法律の名前と概要だけでいいと思う。

(事務局) 本計画に女性活躍推進計画や DV 対策基本計画など、別の計画を位置付けていることもあり、関係法令は記載しておきたい。

(委員) 注釈の説明書きの文字が小さいように思う。読みづらさを感じる。

(事務局) 注釈の説明書きの文字サイズについては、レイアウトの兼ね合いもあるので、これ以上大きくすることは難しい。第 4 次計画よりは大きくなっている。

(委員) 高齢者世帯と当たり前のように使われるが、実際のところ定義が分からない。性自認も一般の人には分かりづらいと思われるため、注釈をつけたほうがいいと思う。

(事務局) 高齢者世帯と性自認については、注釈を追加する。

(委員) 注釈もついていて、読みやすさを感じる。学校の部分について目を通したが、教育の場でも性的差別をなくしていこうと取り組んでいるが、現実的には多目的トイレがないなど、多様性に配慮した整備が行き届いてないところがある。学校の環境も見直していけるといい。

(委員) 目標ごとに記載されている「市民や事業者などに望まれる役割」について、目標Ⅰ・Ⅱには市民・地域・事業者の役割が記載されているが、目標Ⅲには地域の役割がない。概要版にも反映されてくるところだと思われるため、点検したほうがいい。

(事務局) 目標Ⅲに地域の役割を追加する。

(委員) P41 目標値に関して、「ひとり親・女性相談の年間相談件数」について、目標値が UP になっている。相談者の満足度などにしたほうがいいのではないかと。

(事務局) 現状として、相談窓口の周知が充分に行き渡っていない段階だと思われるため、相談者の増加を目標値として設定した。

(委員) P36 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）とは、性行為のことを言っているのか。事業内容を読み取っても分からなかった。

(事務局) 注釈を載せているとおり、子どもを産む/産まないといった選択など、自分の身体に関することを自分自身で決められる権利のことである。

(委員) 概要版について、計画から文字を抜粋・集約するだけでなく、見た人が「各務原市はこういう考えを持っていて、こういうことをやっていこうとしているんだ」ということが分かる内容にしたほうがいい。

(会長) 計画が計画で終わらないように、市民の方の目に触れやすい概要版は、市民の方にどういうふうに直結してくるのが分かりやすく伝わればいいと思う。

(事務局) 概要版の限られた紙面の中にそこまで載せることは難しいかもしれないが、各事業の年次ごとの進捗状況は「年次報告書」として、市ウェブサイトにて毎年公表しているため、細かい事業の振り返りはそちらで示したい。

(会長) 先ほどご意見があったとおり、市民や事業者に望まれる役割の部分に分かりやすく伝わると思うため、そのあたりは意識して作成してほしい。

(委員) 各務原市がどういう方向に向かっているかということが市民の関心が高いところであると思う。その方向性までは概要版には載せられないと思うため、こういう夢や想いを持っているということが分かるような概要版ができればいいと思う。なぜそう考えるかということは本編を見てもらえばいい。

(委員) 「障がい者」の「がい」が平仮名になっている。こういった配慮が良いことであると思う。

(委員) P8 国の人口の推移が載っているが、各務原市独自の人口推移を描いたシミュレーションはあるのか。

(事務局) 市は人口ビジョンを作っている。人口減少していく傾向はやむを得ないが、まちの活力を維持していくために、少子化対策やインフラ整備、移住定住促進など施策を充実させていくということを別のプランで策定している。

(会長) 素案に対する意見が出尽くしたため、タイトルの検討に移る。議題第 1 号を見ると、タイトル案が書いてあるが、これら以外で案があるか。なければ現状の案から多数決で決定する。

(委員) 「彩る」がいいと思うが、「奏でる」というのもいい。にじいろ、パレットなど後ろに続くプラン名も含めて考えると「彩る」が合う。

(会長) 「みんなで○○ かかみがはら●●プラン」の前半の○○から順に考えていく。「輝く/彩る/奏でる」のどれが良いと思うか。

～各委員に意見を聞いた結果、「彩る」の意見が多かった～

(委員) 「奏でる」にした場合は、後半の●●のほうを考え直す必要がある。

(委員) 他市のプラン名を参考に「彩る」や「パレット」を案としてあげていると思うが、色系か音系のどちらのプラン名が良いのか。

(会長) 前回の審議会にて、市の他の計画との関連性があったほうがいいという意見があったため、市の総合計画の男女共同参画事業が紐づく基本目標「みんなが輝き彩りのあるまち」から「彩る」というワードを引っ張ってきていると思う。

(委員) 「奏でる」にした場合、「ハーモニー」というワードを取り入れるといいかもしれない。

(会長) これまでの審議を踏まえ、前半部分を多数決で決めたい。

(委員) 「みんなで」という言葉は変えられないのか。「みんなで」とすると、印象として強

制力を感じる

(会長)「みんなで」と「みんなが」でも印象が大きく変わる。「みんなが」にすると、一人ひとりのイメージが強い。

(事務局)「みんなで」というところも変更しても良い。

(委員)「きみと」や「あなたと」という言葉も良い。

(委員)前に何もつけずにシンプルにするのもありなのか。

(委員)前半を「みんなで彩る」としたとき、後半に「パレット」「カラフル」など、どれを選んでも、いろいろな色があるという状態を表すため、同じようなことを繰り返し言っており、ごちゃっとしているように見える。たとえば、「一人ひとりが彩る かかみがはらカラフルプラン」とすると、前半で個の色を認めたうえで、後半では、それらが集まって、いろんな色を作っていくというように、前半と後半でちがうことを表現していることになる。

(会長)前半をつけることによって縛りが出てきてしまうのなら、「かかみがはら●●プラン」だけのシンプルな形でも良いのではないか。「かかみがはら」という字数自体が多いため、長くすればするほど伝わりづらさが出てくるかもしれない。

(委員)前回の案に、「かかみがはら とも☆きらプラン」というものがあつたが、それくらいシンプルでもいい。

(会長)皆さんの意見を聞いた中では、「彩る」というのが多かった。前半部分の「みんなで」を変えて、「彩る」をくっつけるのか、前半なしで「かかみがはら●●プラン」とするのか、どちらが良いと思うか。

(委員)短くしても良いと思う。

(委員)前半をなくして、「かかみがはら●●プラン」にするのであれば、「とも☆きらプラン」のほうがイメージが伝わりやすいと思う。

(会長)前半なしの「かかみがはら●●プラン」にして、●●に入る語句を考えたい。

(委員)小さい文字で「みんなで～」とつけると意味が伝わりやすいように思う。

(会長)前半部分を入れるか入れないかを整理したい。多数決を取る。

～委員 12 人の多数決の結果、同票となる～

(委員)「●●プラン」に入る言葉によって、説明が必要になるかもしれないし、いらないかもしれない。

(委員)前半部分を小さく書き、後半を目立たせることも可能であると思う。文字だけでなく、挿絵で説明が補えることがあると思う。

(委員)「きみと」、「あなたと」という表現がいいと思う。そのイメージでいくとともに輝くという「とも☆きら」が合っていると思う。造語であり、各務原らしさが出るのではないか。

(委員)「にじいろプラン」がいいと思う。未来への架け橋というイメージがあり、また、多様性の意味合いもある。

(委員)これまでの冊子を見ると、絵でイメージを表現していたため、今回もそのようにするなら、プラン名を何にしても影響はそこまで大きくないのではないか。

(委員)前半部分は、サブタイトル的に上に添えるといいと思う。「男女共同参画計画を作った」と子どもたちに説明しても理解しづらい。「●●プラン」も同様に思う。「みんなで輝く」など前半部分の説明があれば、なんとなくイメージが伝わりやすいと思う。内容が分かったほうが、見てもらいやすいと思う。

(会長)これまでの意見から前半部分はあったほうが良いと思われるため、その方向で議論を進めていく。今まで出た意見を基に多数決をとる。

(委員)今までのプランをどれくらいの人が見ているのかというデータはあるのか。

(事務局) データはない。

(委員)ターゲット層がいるのなら、そこを意識してタイトルを決めたほうが良い。今、対象となる層の基軸がない状態であるため、決めようがない。

(委員)市にさまざまなプランがあるが、それらのほとんどは、こちらから提供するというよりは、希望者に対して渡すものだと思う。男女共同参画プランはどこかに配る予定はあるのか。

(事務局) 総合計画であれば、ハンドブックにして小学生に配った事例はあるが、分野別計画については、一人ひとりに配るようなものはない。今回は、基礎調査時に小中学生にアンケートを取っていることもあり、学校で使用しているタブレットを介して、電子版を送る予定である。

(会長)今までよりは、幅広い世代が目にすることが予想される。それも踏まえて次の候補の中からひとつ選んでほしい。多数決を取る。

《候補》

- ・みんなが彩る
- ・みんなで彩る
- ・一人ひとりが彩る
- ・キミと彩る
- ・あなたと彩る

～委員 12 人の多数決の結果、「みんなで彩る」に決定～

(会長) 後半の「●●プラン」の部分を決める。以下の中から多数決でひとつ決める。前半が「彩る」ならどれもしっくりくると思う。

《候補》

- ・ にじいろ
- ・ パレット
- ・ カラフル

～委員 12 人の多数決の結果、「にじいろ」に決定～

(会長) それでは、タイトルは『みんなで彩る かかみがはら にじいろプラン』に決定する。

(委員) 小学生に配るのなら、彩るはふりがなを振ったほうがいい。

(事務局) 平仮名つづきだと分かりづらいため、「かかみがはら」と「にじいろ」の間にスペースを空けるか、「にじ」を漢字で表記するか、工夫が必要である。

(委員) 文字ひとつひとつに色をつけるといいかもしれない。

(会長) 各務原を漢字で「にじいろ」を平仮名にしてはどうか。

(委員) デザインやフォントで変わってくるため、表記は次回決めてはどうか。

(事務局) パブリックコメントに出すため、次回の審議会では遅いため、決定する必要がある。

(会長) 審議会としては、読み方は決定したため、表記のバランス等は事務局に任せるということで良いか。

(委員一同) 異議なし

閉会